



親子農業体験会

- 滝上町では、第2期滝上町食育・地産地消推進計画を策定し、「健康なからだづくりにつながる食育の推進」、「みらいを生きる子どもの食育の推進」、「地産地消と一体になった食育の推進」の3つの基本目標を設定し、効果的な食育・地産地消の推進を行っている。
- 子どものうちに健全な食生活を確立することが、生涯にわたる健全な生活や豊かな人間形成の基礎となることから、保護者、教育・保育などの食育に関係する機関・団体等が連携しそれぞれの役割に応じて、子どもが楽しく食について学ぶことができる取組を実施している。

【取組の内容】

○ 親子農業体験会の開催

食を支える人々の活動の重要性と地域の農産物に対する理解を深めるため、町内の小学生とその親を対象とし、近年北海道内での作付面積が増加している、サツマイモ、落花生などの野菜を用いて、は種と収穫の2回、親子農業体験会を実施した。

・は種、定植
(6月)



サツマイモの苗を植える子ども達



丁寧に作業する親子

・収穫
(10月)



大人も子どもと一緒に収穫



【取組の成果】

- 地元の農業者との交流と、農作業体験を経験することで、子どもたちが地元農産物に興味を持ち理解を深めることができた。
- 子育て世代を対象としたことで、親世代が地産地消を意識した食の選択ができる力を養うだけでなく、次世代の食育の推進につながった。
- 保護者、教育・保育関係者及び生産者が連携して取り組むことで、地域の関係者の食育意識の向上につながった。

【事業の目標】

- ① 農林漁業体験を経験した国民を増やす。
事業実施前 0人(前年未実施)
→事業実施後 35人
(目標値20人に対し達成度175%)
- ② 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす。
事業実施前 69.8%
→事業実施後 84.8%

